



MDPC



火災対応のプロフェッショナル!

MDPCは、実際の消火活動を行う(支援する)業務の他、実火消防訓練を実施しています。



また、MDPC横須賀訓練所での消防訓練を受講される方は、年間約1,900名！
これらの方々すべてが、
“燃え盛る炎に対する見方が変わった”
と感想を述べられております。

自衛消防は定期的に訓練を行っているものの、形骸化しているケースが多く、いざ鎌倉の際、適切な対処がとれず延焼・・・というケースがよくみられます。

燃え盛る炎を、消火器で消すことが出来ますか？

「火災」の概念、お解かりですか？

あなたの自衛消防隊は、どうやって運営してますか？

自衛消防が抱えている
漠然とした不安を確固たる自信に!

MDPC九州支所では、事業所内での火災に対応した実火消火訓練を提供できるようになりました。

初期消火を確実にできる、

- ・知識
- ・**実火**を使用した訓練

をご提供いたします！

消火訓練に対して、目から鱗の私たちの訓練を、ぜひ一度、体験してみてください！
(見学も随時可)

訓練カリキュラム

座学（1時間）

- 火災・消火のメカニズム
- 火災現場消火戦術（最初期及び初期消火）

実技（2時間）

- 40mm & 65mmホース・ハンドリング・コマンド
- 各種消火器の取り扱い
- 狭い場所では有効なホース捌き（横横巻き）
- 粉末消火器による最初期消火【一人消火・二人消火等】
- 粉末消火器と水霧放水によるコンビネーション消火【基本消火戦術】

費用

- コース定員 20名程度（企業単位を基本とします）
- おひとり様1日 ¥35,640（税込）
（MDSS契約事業者様特別料金；¥32,400！）

自衛消防組織または共同防災組織単位で参加していただくことがリーズナブルです。

用意いただくもの



- 御社内に使用期限が迫っている粉末消火器をご持参ください。
無い場合は、こちらでご用意させていただきますが別途費用がかかります。（ご相談ください。）
- 作業服（軍手、長靴を含む）
- 消防員装具
- 持参されない場合はご相談ください。
- 昼食

よくある質問



- 対象は石油・石化企業の自衛消防のみですか？
A 限定しません！
- 訓練日程はどうなっていますか？
A 月2回の実施を予定しています。
今年度は10月から開催しますので、下記へお問い合わせ下さい。（来年度は、年度計画を公表します。）

- キャンセルはどうなりますか？
A 訓練日の7日前までは「無料」です。
7日を切りますとキャンセル料が発生しますので、ご注意ください。

訓練（集合）場所

現地集合（右図参照）・現地解散となります。
■ 北九州市若松区響町1-104-9
NSTC（日本サバイバルトレーニングセンター）内
消火訓練施設

※開始時間は原則10:00ですが、グループ単位で参加される場合は、ご相談に応じます。



連絡先

一般財団法人 海上災害防止センター 九州支所
電話：093-600-0211
担当者：坂本 (n-sakamoto@mdpc.or.jp)
池田 (k-ikeda@mdpc.or.jp)